

近未来の衝撃！ (怖〜い話)

数年前、囲碁界ではコンピュータ（人工知能・AI）が人間に勝てるようになるには、10年以上かかると言われていましたが、昨年来、人間は負け続けており最近やっと1勝できたことが、大きなニュースになっていました。小説など人間の感性の部分とされていた芸術分野の開発が猛烈なスピードで進んでいます。AIは膨大なデータを元に自ら分析・判断・学習するディープラーニング（深層学習・特徴表現学習）を持つ時代に入り、飛躍的に進歩したと云われています。更に、AIは自らを改良し近い将来、勝手に増殖して行き、人間が介在することができなくなる可能性がある！ 専門家の間では「2045年問題」として真剣に論議されているそうです（現実には加速度が付き、遙かに早いかも知れません）。子供の頃のマンガやSF小説の世界が目前に迫っているということですか・・・

トフラーの「未来の衝撃」（1970年）は的確に兆候や事例を示しているが、なによりも来るべき未来が我々の予測を遙かに超えるスピードでやってきて、準備が出来ていないため混乱が生ずる、そのスピードによる混乱そのものが「衝撃だ」と言っていたように記憶しています。

アメリカではスマートホンの普及により、組織的な白タクが発生し、サンフランシスコ最大のイエローキャブが倒産したそうです。IT白タク会社元締めの一入勝ちと、大量の失業者と不安定な収入の白タク運転手を産み出しました。スマホ活用の「民泊」が定着すれば、オリンピック後のビジネスホテルは軒並み閉鎖する事になるでしょう。問題のドローンも使い方によっては流通革命になりそうな気配で、宅配のお兄さんも消えるかも知れません。急激なAIの進歩が界隈見えるのは、自動車のCMで自動運転機能の猛烈な競争です。この技術が一般化すると運転手？には事故の責任が無くなり、自動車損害保険が不要になり保険会社が困ったことになるそうです。

NHKの「クローズアップ現代」によると、急激なAIロボット時代が到来し、20年後には労働者の半数がロボットに置き換わると云われています。5～10年後には自分の仕事が無くなるのは当たり前になるというのです。我々は、少子高齢化や人口減少問題や景気・経済の事に目を奪われていますが、テクノロジーの急激な進歩を断片的に見せられているだけで、あまり気に止めていませんでした。実はその裏で着実に失業の恐怖が忍び寄り、社員ばかりでなく社長も例外ではないとされています。労働とその対価を消費するという資本主義の根幹である「適切な競争と循環」という概念の内、「循環」概念が断ち切られてしまいます。「循環」が抹殺されると、急激に資本主義の負の側面である 蓄積・独占・独裁・覇権・一極集中・格差社会等が加速して行くこととなります。

過剰な競争と仮想金融経済の「制限無き自由競争」に加えて、予想を遙かに上回る急激なAIロボット時代の到来は、私達の生活に大きな影響を及ぼし、産業革命以上の社会構造の変動の波が襲って来ることを意味しています。賃金とは何か？働くこととは何か？社会経済とは何か？生産性はドンドン上がるが消費できる階層は殆どいない。何の為に生産か？人類の5%が勝ち組とすれば、95%はどうやって生き延びるのであろうか？どこでバランスを取るのか？資本主義の危機であると共に「循環」の概念に気付く必然的成り行きなのかも知れません。他方では、人間そのものの存在意義が問われる時代がやって来ることとなります。

この予測が正しいものであれば、我々のマンションライフはどうなって行くのでしょうか？ NPOマンションネットの想像力を遙かに超えてしまうので、ぜひ人工知能・AIに予測を立ててもらいたいものです。

(理事 佐藤 潤平)

標準管理規約改正

標準管理規約が改正されました。旧規約に則っていればはある程度

のレベルにあるため、各マンションは慌てて規約改正をする必要はありませんが、NPO北海道マンションネットでは1年間かけて、何が問題でどう改正されたのか、十分に検討して行きたいと思います。セミナーやネット情報でお知らせしたいと考えています。

- **LED照明器具** につきまして単なる管球交換だけではなく、全体的な照明計画を再構築し、その費用対効果をシュミレーションすることが重要です。お知らせ下さい。
- **灯油地下タンクの点検・検査・洗浄・ライニング等** による消防法対応が求められていますが対応はお済みでしょうか？ ご相談下さい。
- **消火器は4月もお休みです。只今交渉中**

消火器等の申込書

Fax 011-624-6947

マンション名	管理組合		
申込み	<input type="checkbox"/> 消火器 <input type="checkbox"/> LED <input type="checkbox"/> 灯油タンク	消火器 本数	A B C 型 本 A B C 型 本
会員区分	<input type="checkbox"/> 正会員（団体） <input type="checkbox"/> 正会員（個人） <input type="checkbox"/> 一般会員		
担当者お名前			
連絡先TEL・Fax			

特定非営利活動法人 北海道マンション管理問題支援ネット

住所：札幌市中央区北1条西15丁目1番地3（大通ハイム707号）

電話：011-624-6964 Fax：011-624-6947

E-mail. : h-mansion-net@silk.plala.or.jp

<http://www.h-mansion-net.npo-jp.net/>